

# 事務事業の点検評価結果報告書

令和4年度

関市教育委員会

令和5年10月15日

## はじめに

関市教育委員会では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和4年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価（以下「点検評価」という。）を行い、その結果に関する報告をここにまとめました。

### 1 点検評価の実施経過

点検評価の実施については、教育委員会各課がその所管する事務事業について自己評価（1次評価）を行い、点検評価をより適正なものとするため、外部の学識経験者等である教育委員会評価委員が各課の作成した点検評価表をもとにヒアリングを行い、評価委員による評価（2次評価）を行いました。

その後、教育委員会は、教育委員会評価委員の評価（2次評価）をもとに、教育委員会会議において最終評価を実施しました。詳細については、教育委員会点検評価表全件リストに掲載しました。

### 2 点検評価の実施方法

この点検評価の方法につきましては、「令和4年度教育委員会各課等の方針と重点」に基づいて実施した事業について、次に示す4区分により達成度を評価しました。

- A 順調に執行している
- B 概ね順調に執行している
- C 執行見込みであるが、課題があるもの
- D 順調に執行されていないもの

#### <点検評価最終結果について>

##### 全体の概要

評 定	内 訳	率	前年度内訳	前年度率
A 順調に執行している	66	81.5	52	71.2%
B 概ね順調に執行している	15	18.5	19	26.1%
C 執行見込みであるが、課題があるもの	0	0	0	0%
D 順調に執行されていないもの	0	0	2	2.7%
計	81	100.0%	73	100.0%

○ 各課別の点検評価結果の概要

課 題	A	B	C	D	前年度			
					A	B	C	D
教育総務課	12	6	0	0	12	6	0	0
学校給食センター	6	0	0	0	5	0	0	0
学校教育課	11	4	0	0	10	5	0	0
まなびセンター	33	4	0	0	21	7	0	2
関商工高等学校	4	1	0	0	4	1	0	0
計	66	15	0	0	52	19	0	2

※地域事務所の事務事業評価については、予算措置をする教育委員会の各課が包括して実施しています。

### 3 教育委員会評価委員

点検評価にあたっては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の「教育に関し学識経験者の知見の活用を図るものとする。」という規定に基づき、下記の委員の方に関市教育委員会評価委員を委嘱し、点検評価（2次評価）を実施しました。

氏 名	職業又は前職
市 原 輝 明	元中学校長
北 瀬 美 幸	関市社会福祉協議会会長
小 川 優 二	会社社長

## 教育委員会点検評価表全件リスト（令和4年度事業）

### 課名 教育総務課

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
1	教育委員会事業	A	A	A	A	A	A
2	教育委員会事務局事業	A	A	A	A	A	A
3	教職員住宅管理運営事業	B	B	B	B	B	B
4	奨学資金貸付事業	B	B	B	B	B	B
5	中濃校舎管理事業	A	A	A	A	A	A
6	通学路安全対策事業	B	B	B	A	B	B
7	校務員配置事業	A	A	A	A	A	A
8	校舎等管理事業	A	A	A	A	A	A
9	新型コロナウイルス感染症対策事業	A	A	A	B	A	A
10	備品管理事業	A	A	A	A	A	A
11	学校プール管理事業	A	A	A	A	A	A
12	学校運営費配分事業	A	A	A	A	A	A
13	運動場管理事業	B	B	B	B	B	B
14	教育ネットワーク・教職員用パソコン整備事業	A	A	A	A	A	A
15	スクールバス事業	A	A	A	A	A	A
16	学校建設事業	A	A	A	A	A	A
17	放課後子ども教室事業	B	B	B	A	B	B
18	留守家庭児童教室事業	B	B	B	B	B	B

### 課名 学校給食センター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
1	地産地消推進事業	A	A	A	A	A	A
2	食物アレルギー対応	A	A	A	A	A	A
3	献立の充実	A	A	A	A	A	A
4	食育広報事業	A	A	A	A	A	A
5	公設卸売市場との連携	A	A	A	A	A	A
6	学校給食費徴収事業	A	A	A	A	A	—

課名 学校教育課

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
1	人権推進教育事業	A	A	A	A	A	A
2	研究指定校、モデル事業	A	A	A	A	A	A
3	学校安全事業	B	B	B	B	B	B
4	特別支援事業	A	A	A	A	A	A
5	教育相談事業	B	B	B	B	B	B
6	就学支援事業	A	A	A	A	A	A
7	わかあゆプラン事業	A	A	A	A	A	A
8	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業	A	A	A	A	A	A
9	学校図書利用促進事業	A	A	A	A	A	A
10	学校各種教育事業	B	B	B	A	B	B
11	学校保健事業	A	A	A	A	A	B
12	P T A 連合会活動支援	A	A	A	B	A	A
13	学校教材整備事業	A	A	A	A	A	A
14	情報機器整備事業	A	A	A	A	A	A
15	小中学校スクールサポート事業	B	B	B	B	B	B

課名 まなびセンター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
1	教職員の資質向上研修 オンラインによる研修	A	A	A	A	A	A
2	教職員の資質向上研修 夏期重点研修	A	A	A	A	A	A
3	教職員の資質向上研修 初任者研修	A	A	A	A	A	A
4	教職員の資質向上研修 授業力向上研修	A	A	A	A	A	—
5	教職員の資質向上研修 カリキュラム・マネジメント研修	A	A	A	A	A	—
6	教職員の資質向上研修 学級活動研修	A	A	A	A	A	—
7	教職員の資質向上研修 ほめ方向上研修	A	A	A	A	A	—
8	教職員の資質向上研修 GIGA スクール研究会	A	A	A	A	A	A
9	教職員の資質向上研修 英語問題作成委員会	A	A	A	A	A	—
10	教職員の資質向上研修 伸びゆくまち関市作成委員会	A	A	A	A	A	—
11	教職員の資質向上研修 理科・算数(数学) コンサート問題作成委員会	A	A	A	A	A	—
12	教職員の資質向上研修 関市教育実践記録	A	A	A	B	A	A
13	教職員の資質向上研修 文献資料室の活用	A	A	A	A	A	A
14	STEAM 教育の推進 ICT 支援員による学校訪問	A	A	A	A	A	A

課名 まなびセンター

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
15	STEAM教育の推進 プログラミング、ドローンの出前授業	A	A	A	A	A	A
16	STEAM教育の推進 情報モラル出前授業	B	B	B	A	B	B
17	STEAM教育の推進 小・中学生ドローンコンテスト	B	B	B	A	B	D
18	STEAM教育の推進 理科・算数（数学）コンテスト	A	A	A	A	A	—
19	STEAM教育の推進 ICT研究指定校支援	A	A	A	A	A	—
20	STEAM教育の推進 関市ICT支援SITEの充実	A	A	A	A	A	A
21	不登校児童生徒への支援 教育相談窓口の開設	A	A	A	A	A	A
22	不登校児童生徒への支援 「ふれあい教室」の運営	A	A	A	A	A	A
23	不登校児童生徒への支援 ふれあい親の会の開催	A	A	A	A	A	A
24	不登校児童生徒への支援 子育て保護者研修会	A	A	A	A	A	—
25	不登校児童生徒への支援 通信制高等学校等説明会	A	A	A	A	A	A
26	不登校児童生徒への支援 子ども家庭課との連携	B	B	B	A	B	B
27	不登校児童生徒への支援 不登校予防対策事業（発達心理検査）	A	A	A	A	A	A
28	児童生徒の学習支援・能力開発 関市子ども美術展	A	A	A	B	A	A
29	児童生徒の学習支援・能力開発 関市小中学校連合音楽会	B	B	B	A	B	D
30	児童生徒の学習支援・能力開発 関市児童生徒科学作品展	A	A	A	A	A	—
31	社会教育活動支援 プラネタリウム	A	A	A	A	A	B
32	社会教育活動支援 市民天体観望会	A	A	A	A	A	B
33	社会教育活動支援 パソコン同好会支援	A	A	A	A	A	B
34	その他の事業 関市版寺子屋事業	A	A	A	A	A	A
35	その他の事業 所報「ときめき」	A	A	A	A	A	A
36	その他の事業 「伸びゆくまち関市」編纂・配付	A	A	A	A	A	—
37	その他の事業 「まなびセンターの歩み」発行	A	A	A	A	A	A

課名 関商工高等学校

番号	事業名	課の自己評価	評価委員評価			最終評価	前年度評価
			市原	北瀬	小川		
1	教育振興事業	A	A	A	A	A	A
2	学校施設の維持管理事業	B	B	B	A	B	B
3	施設整備事業	A	A	A	A	A	A
4	教職員給与等管理事業	A	A	A	A	A	A
5	保健事業	A	A	A	A	A	A

## 教育委員会点検評価別表（令和4年度事業）

評価委員の意見等を掲載しています。

### 《教育総務課》

小川評価委員

番号	2	評価	A	事業名	教育委員会事務局事業
激励金の授与や祝い品の贈呈は、当該者はもちろんのことその周りの児童生徒に対しても大きな動機づけになります。表彰の機会をできるだけ増やして欲しいと思います。					

市原評価委員

番号	3	評価	B	事業名	教職員住宅管理運営事業
教職員住宅の未利用室に対する有効的な活用方法を引き続き検討されることを期待します。					

北瀬評価委員

番号	3	評価	B	事業名	教職員住宅管理運営事業
南ヶ丘教職員住宅について、売却を含めた有効な活用について、引き続き検討されたい。					

小川評価委員

番号	4	評価	B	事業名	奨学資金貸付事業
奨学資金貸付事業自体の存在が知られていないのではないかと。折角用意されていても活用されなければ意味がありません。認知されるための策を今一度講じる必要があると思います。					

小川評価委員

番号	5	評価	A	事業名	中濃校舎管理事業
校舎の管理は、防犯防災のために不可欠です。今後も定期的の実施して欲しいと思います。					

小川評価委員

番号	6	評価	A	事業名	通学路安全対策事業
多く学校で「安全マップ」が作成され、毎年度見直しが行われ更新されています。そのような取り組みは、安全対策において、大変意義のあることだと思います。					

北瀬評価委員

番号	8	評価	A	事業名	校舎等管理事業
小学校の統合により授業で使用しなくなった武儀西小、寺尾小の校舎等について、将来に向けた利活用等について検討されたい。					

小川評価委員

番号	9	評価	B	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業
それぞれの学校で対策を取られていたことと思いますが、学校ごとの実施の仕方に相違があったように思います。ガイドラインを決め、方法、使用する機器等の検討をもう少し徹底した方が良かったのではないかと。					

市原評価委員

番号	15	評価	A	事業名	スクールバス事業
スクールバス運転手の継続的確保、病休時等の緊急対応について検討されていることと思いますが、不測の事態についても可能な限り検討してください。					

小川評価委員

番号	17	評価	A	事業名	放課後子ども教室事業
コロナ禍にも見舞われ、運営は大変だったと思います。そんな状況下でもこれだけの実施があったことは、素晴らしいと思います。					

《学校給食センター》

市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	地産地消推進事業
地域にどんな食材があるのかを知る本事業は、子どもたちに地元の特色や良さを知らせるとともに、愛着心等を育むことにもつながっていると感じます。継続的な取り組みを期待します。					

北瀬評価委員

番号	1	評価	A	事業名	地産地消推進事業
関市産の食材を積極的に使用した給食の提供は、子どもたちへの食育の観点からも大変良い取り組みであるので、今後とも継続して実施していただきたい。					

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	地産地消推進事業
食を通じて、地元への理解を深める効果があり、とても良い取り組みだと思います。					

#### 北瀬評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギー対応
<p>食物アレルギー対応については、大きなトラブルもなく進んでいるようで安心しています。また、対象アレルギーの品目を追加できることは、大変喜ばしいことです。引き続き、安心安全な学校給食の提供を期待しています。</p>					

#### 小川評価委員

番号	2	評価	A	事業名	食物アレルギー対応
<p>昔と違って、注意すべき点が多く大変だと推察します。きめ細やかなヒアリングと併せて、アレルギー克服のためのセミナーや資料提供も実施されるといいのではないのでしょうか。</p>					

#### 市原評価委員

番号	3	評価	A	事業名	献立の充実
<p>両学校給食センターにおいて、献立の見直しや工夫が毎年行われる等、素晴らしい活動が実施されています。食物アレルギー対応も含め、今後に期待しています。一方、コロナ禍で実施されていた「黙食」については、状況を見定め、その在り方の検討をお願いします。</p>					

#### 小川評価委員

番号	3	評価	A	事業名	献立の充実
<p>栄養のバランスを考え、食べやすく飽きさせない、しかも美味しく予算の中で、という高いハードルをクリアするのは並大抵のことではないと思います。頭が下がります。</p>					

#### 北瀬評価委員

番号	4	評価	A	事業名	食育広報事業
<p>給食の時間が楽しくなるような取り組みは、重要だと思います。引き続き、子どもたちが興味を示すような献立や学習教材を検討していただきたい。また、コロナが5類に移行したことを受け、「黙食」について再度検討を行い楽しく会話しながら給食時間が送れることを望みます。</p>					

#### 小川評価委員

番号	4	評価	A	事業名	食育広報事業
<p>毎日、どんな人たちがどんな風にどんな気持ちで給食を作っているのかを知ることが、とても大切なことだと思います。給食センターわくわく探検ツアーは、積極的に開催してください。</p>					

小川評価委員

番号	5	評価	A	事業名	公設卸売市場との連携
食材をできるだけムダなく活用する努力、SDGsやフードロスについて、議論が交わされる時代です。好連携による好循環を期待しています。					

小川評価委員

番号	6	評価	A	事業名	学校給食費徴収事業
収納率100%を目指すことは重要なことですが、家庭の事情など深く理解することも大切だと思います。(悪質なものは、断固です!)					

《学校教育課》

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	人権推進教育事業
SNSの普及等で希薄になりつつある心と心の触れ合いを大切に、他人の気持ちがわかる人間として成長していく大切な取り組みであると理解しています。					

小川評価委員

番号	3	評価	B	事業名	学校安全事業
昨今、変質者の出現により全国で様々な事件が発生しています。起きた時の対処ではなく、起こさないための日頃の活動に力点を置いて欲しいと思います。					

北瀬評価委員

番号	4	評価	A	事業名	特別支援事業
医療的ケア児支援については、ケア児とその家族に対する支援が必要であるとしており、社会全体で支える仕組みを作るために、それに関わる様々な機関の連携が重要とされています。教育現場が主導でないことは認識していますが、積極的な関わりを期待します。					

小川評価委員

番号	4	評価	A	事業名	特別支援事業
特別支援の充実こそ関市全体の教育の充実だと考えます。「誰も取り残さない」社会の実現には不可欠な事業です。更に進んだ取り組みに期待します。					

市原評価委員

番号	5	評価	B	事業名	教育相談事業
不登校児童生徒の増加傾向が続く中、L教室(校内フリースクール)が今年度から					

設置されました。悩みを抱える子どもたちへの支援として、L教室がどのような成果（課題）があったのか、明確にされることを期待します。

#### 小川評価委員

番号	6	評価	A	事業名	就学支援事業
様々な家庭の事情の中で暮らす児童生徒がいます。できるだけ平等に楽しく学校生活を送る支援は、必要だと思います。個々のプライバシーを守りながら、物心両面でフォローしてあげて欲しいと思います。					

#### 市原評価委員

番号	8	評価	A	事業名	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業
日本語指導の必要な外国人児童の数も令和3年度に比べ4年度は、増加しています。（42人→61人）児童生徒の指導とともに、可能な限りの保護者支援の充実を期待しています。					

#### 北瀬評価委員

番号	8	評価	A	事業名	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業
日本語指導が必要な児童の支援として開設した「フレンズ教室」であるが、コロナ禍の影響を大きく受け、利用している児童も少なく課題もあるようであり、今一度、必要性を含め今後の方向性などについて検討が必要であると考えます。					

#### 小川評価委員

番号	8	評価	A	事業名	外国籍児童生徒等教育相談員派遣事業
日本語の教育、日本の生活習慣の理解に努めていただくと同時に、外国籍であること、髪の色、肌の色の違いを理由にいじめの対象とならないよう気を配り、相談に乗ってあげていただきたいと思います。					

#### 小川評価委員

番号	9	評価	A	事業名	学校図書利用促進事業
活字離れが深刻なので、実際に物質としての書籍に触れる機会を増やして欲しいと思います。図書室（館）を活用したイベントの開催などが有効と考えます。					

#### 小川評価委員

番号	12	評価	B	事業名	P T A 連 合 会 活 動 支 援
「何となく」であるが、P T A に 頼 り 過 ぎ で は な い で し ょ う か 。 ま た 、 P T A に 気 を 遣 い 過 ぎ で は な い で し ょ う か 。					

## 《まなびセンター》

### 市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修 オンラインによる研修
	2		A		教職員の資質向上研修 夏期重点研修
<p>教職員資質向上の取り組みに工夫がみられます。今後は、学校への聞き取りを強化しながら、更なる研修内容の充実を図っていく予定だとの説明を聞きました。大いに期待しています。</p>					

### 小川評価委員

番号	3	評価	A	事業名	教職員の資質向上研修 初任者研修
<p>教師自らが関市について詳しく知ることは、とても重要であると思います。伝承館以外にも弥勒寺跡や円空館など多くの史跡、施設があります。児童生徒の郷土愛を育むためにも積極的に訪問して欲しいです。</p>					

### 小川評価委員

番号	18	評価	A	事業名	STEAM 教育の推進 理科・算数（数学）コンテスト
<p>STEAM 教育の推進は、大いに賛成です。今後増々注目されていくであろうドローンや理科、算数（数学）に対する取り組みは、大変良いと思いますが、もう少し芸術系にも注力して欲しいと思います。</p>					

### 市原評価委員

番号	21	評価	A	事業名	不登校児童生徒への支援 教育相談窓口の開設
<p>教育相談の件数が、増加傾向にあります。保護者の抱える悩みは多様ですので、相談内容を検討し必要に応じて学校への指導や子ども家庭課等との連携を充実させながら取り組まれることを期待しています。</p>					

### 北瀬評価委員

番号	22	評価	A	事業名	不登校児童生徒への支援「ふれあい教室」の運営
<p>「ふれあい教室」へ通い、学校復帰できた児童生徒や中学校卒業後の進路が決まった生徒が増えていることは大変喜ばしいことです。こうして、この教室を経験した子どもたちの生の声を現在通級している児童生徒や保護者の皆さんに知ってもらえる機会があるといいと思います。「ふれあい教室」の紹介も兼ねて検討していただきたい。</p>					

### 小川評価委員

番号	23	評価	A	事業名	不登校児童生徒への支援 ふれあい親の会の開催
<p>不登校児童生徒は自分自身は大いに悩んでいることと思いますが、同様に親御さんも不安な気持ちでいっぱいだと思います。悩みを打ち明けあったりして情報を共有し、</p>					

落ち着ける場所があることは良いと思います。

#### 北瀬評価委員

番号	26	評価	B	事業名	不登校児童生徒への支援 子ども家庭課との連携
<p>引きこもり傾向の児童生徒への支援は、子ども自身は勿論、その保護者への支援や家庭への支援など多岐に渡るケースが多いと感じています。必要に応じて、子ども家庭課以外の部署とも連携を図り、子どものことを一番に考えた支援について、引き続き対応していただくことを望みます。</p>					

#### 小川評価委員

番号	28	評価	B	事業名	児童生徒の学習支援・能力開発 関市子ども美術展
<p>コロナ禍等で活動に制限がかけられていた分、もっと多くの作品が出品されてもよかったのではないのでしょうか。美術展に自分の作品が飾られることは、家族の喜びでもあります。</p>					

#### 市原評価委員

番号	31	評価	A	事業名	社会教育活動支援 プラネタリウム
	32		A		社会教育活動支援 市民天体観望会
<p>教職員の資質向上、STEAM教育の充実や不登校児童生徒の支援等センターが多くの活動を担っている現状からすると、プラネタリウム、市民天体観望会の活動は、生涯学習課等に移す必要があると思います。</p>					

#### 小川評価委員

番号	32	評価	A	事業名	社会教育活動支援 市民天体観望会
<p>様々な「天体ショー」が観られました。宇宙への関心が高まるようなロケット開発が世界中で進められています。多くの児童生徒が、このようなことにより興味を持ってもらえるよう引き続き開催して欲しいです。</p>					

#### 小川評価委員

番号	36	評価	A	事業名	その他の事業「伸びゆくまち関市」編纂・配付
<p>地元の歴史、産業、地理を知るうえで、内容を特化した副読本の配付はとても有効だと思います。定期的に改訂を行い、時代に合ったものとして刊行して欲しいと思います。</p>					

## 《関商工高等学校》

市原評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
教育振興備品として導入された機器（タブレット・書画カメラ等）が、授業で有効に活用されている様子を昨年度参観させていただきました。今後の更なる活用に期待します。					

小川評価委員

番号	1	評価	A	事業名	教育振興事業
実習に際しては、やはり相応の装置が不可欠であるので、時代に合った先端設備の検討を進めて欲しいと思います。					

小川評価委員

番号	2	評価	A	事業名	学校施設の維持管理事業
AEDの購入と併せて、定期的な操作実習をより多くの人たちを対象に実施して欲しいと思います。耐用年数を把握のうえ、使用不可になる前の適切な修繕を行ってください。					

小川評価委員

番号	3	評価	A	事業名	施設整備事業
豪雨、暴風に対する備えを万全に。また、熱中症等の予防のための空調設備の充実を図ってください。 道路からももっと目立つような「関商工高等学校」の大看板の設置を。					

小川評価委員

番号	4	評価	A	事業名	教職員給与等管理事業
給与額が納得できるものかどうか、公明正大な考課体系の確立と開かれた人事評価制度を。					

市原評価委員

番号	5	評価	A	事業名	保健事業
部活動の取り組みが、関商工高等学校における教育活動の大きな柱となっています。今後も大切にされたい活動ですが、特に生徒の命を守るための熱中症対策の充実をお願いしたい。					

北瀬評価委員

番号	5	評価	A	事業名	保健事業
----	---	----	---	-----	------

近年、スマートフォンやSNSの普及により、簡単に薬物が入手しやすい環境になり、薬物乱用が拡大する温床になっています。また、「大麻は安全」などという誤った情報により若者が大麻を使用してしまうケースも多いと聞いています。薬物乱用に対する正しい知識を啓発するため、「ダメ。ゼッタイ。」をテーマに講習等を継続的に実施していただくことを望みます。

#### 小川評価委員

番号	5	評価	A	事業名	保健事業
職員、生徒ともにストレスチェックをしっかりと行ってください。併せて精神的なストレスに対するカウンセラーの配置を。プライバシー保護の体制をしっかりと。					

#### 《その他》

#### 市原評価委員

いじめに対する令和8年度の目標値が89.5%となっていますが、「いじめはいけないことだと思う」児童生徒の目標値は、100%とすることが重要ではないかと思えます。

#### 小川評価委員

一口に「教育」と言っても多くの側面があり、多岐にわたる事業が実施されていることを知ることができました。「子どもたちは地域の宝」と言われます。物心両面で支え成長の手助けをすることは、地域の発展につながります。  
それぞれに目標を掲げ、客観的な評価を考慮したうえで最終評価とするスキームは、とても意義深いものだと感じました。

# 目標値の設定 【関市教育振興計画からの抜粋】

## 基本方針1 多様性を尊重し、豊かな心を身に付ける教育の実現

### 1. 多様なニーズに対応した教育機会の提供

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
友達と協力するのは「楽しい」という児童生徒の割合	小学校 73.5% 中学校 70.2% 平均 71.8%	小学校 72.0% 中学校 71.0% 平均 71.5%	小学校 74.0% 中学校 73.0% 平均 73.5%
自分と違う意見について考えるのは「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という児童生徒の割合	小学校 74.0% 中学校 77.3% 平均 75.6%	小学校 64.0% 中学校 75.0% 平均 69.5%	小学校 66.0% 中学校 77.0% 平均 71.5%
初期適応指導教室の利用児童生徒数	52人	25人	30人
外国人児童生徒等教育相談員の学校訪問回数（指導時間数）	1,508回 (3,769時間)	1,800回 (4,500時間)	2,000回 (5,000時間)
就学援助費認定者数（%維持）	9.1%	11.0%	11.0%

### 2. 豊かな心の育成

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合	小学校 91.1% 中学校 88.2% 平均 89.7%	小学校 90.0% 中学校 89.0% 平均 89.5%	小学校 92.0% 中学校 91.0% 平均 91.5%

### 3. 教育相談・教育支援の充実と学校支援体制の構築

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
学校へ行くのは「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と思う児童生徒の割合	小学校 86.0% 中学校 84.2% 平均 85.1%	小学校 85.0% 中学校 86.0% 平均 85.5%	小学校 87.0% 中学校 88.0% 平均 87.5%
子ども家庭課等と不登校児童生徒情報の情報共有率	50.0%	55.0%	60.0%
「ふれあい教室」状況改善児童生徒割合	61.0%	83.0%	85.0%

### 4. 安全安心な教育環境の整備

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを「守っている」「どちらかといえば守っている」という児童生徒の割合	小学校 77.6% 中学校 64.8% 平均 71.2%	小学校 75.0% 中学校 70.0% 平均 72.5%	小学校 78.0% 中学校 73.0% 平均 75.5%

1日当たり、テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンも含む）をするのが2時間以内という児童生徒の割合	小学校	56.6%	小学校	56.0%	小学校	58.0%
	中学校	51.4%	中学校	47.0%	中学校	49.0%
	平均	54.0%	平均	51.5%	平均	53.5%

## 基本方針 2 個別最適な学びと協働的な学びを通して、確かな学力を身に付ける教育の実現

### 1. 確かな学力の育成

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
「コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか」の設問で、『ほぼ毎日』と回答する割合	小学校 36.7% 中学校 47.0%	80.0%	100.0%
学校の授業時間以外に、普段1日に1時間以上勉強をしているという児童生徒の割合	小学校 66.5% 中学校 75.9% 平均 71.2%	小学校 93.0% 中学校 95.0% 平均 94.0%	小学校 95.0% 中学校 97.0% 平均 96.0%
国語・算数（数学）の授業の内容は「よくわかる」「どちらかといえばわかる」という児童生徒の割合	小学校 国語 87.0% 算数 83.5% 中学校 国語 84.1% 数学 78.2%	小学校 国語 80.0% 算数 86.0% 中学校 国語 78.0% 数学 77.0%	小学校 国語 82.0% 算数 88.0% 中学校 国語 80.0% 数学 79.0%
関市独自の取組（「英語語彙力テスト」「英語スピーチコンテスト」「プログラミングコンテスト」「理科・数学コンテスト」「ビブリオトーク」等）への参加校の割合	66.0%	70.0%	80.0%
自分が思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことが「できる」「どちらかといえばできる」という児童生徒の割合	—	小学校 69.0% 中学校 81.0% 平均 75.0%	小学校 71.0% 中学校 83.0% 平均 77.0%
明日を担う人づくり事業（地域企業と連携した出前授業・職業講話）参加校の割合	44.4%	60.0%	70.0%

### 2. 教職員の資質や指導力の向上

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
夏季資質向上研修参加者の評価	70.0%	75.0%	80.0%
オンライン研修参加者の評価	70.0%	75.0%	80.0%
時間外勤務時間45時間以上の職員の割合	22.5%	20.0%未満	10.0%未満

### 3. 健やかな体の育成

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
肥満傾向の児童生徒の割合 (学校保健健康状態調査)	小学校：9.9% 中学校：9.6%	小学校：9.5%未満 中学校：9.0%未満	小学校：9.0%未満 中学校：8.7%未満
朝食を食べている児童生徒の割合	小学校：86.2% 中学校：81.6%	小学校：90.0% 中学校：90.0%	小学校：91.0% 中学校：91.0%
新体力テスト総合得点 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査)	小5男子：53.4(全国:52.3) 小5女子：55.1(全国:54.3) 中2男子：42.1(全国:41.0) 中2女子：48.8(全国:47.2)	小5男子：53.0 小5女子：56.0 中2男子：43.0 中2女子：49.0	小5男子：54.0 小5女子：56.5 中2男子：44.0 中2女子：50.0

### 4. キャリア教育の充実

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
将来の夢や目標をもっているという児童生徒の割合	小学校 65.2% 中学校 45.8% 平均 55.5%	小学校 81.0% 中学校 78.0% 平均 79.5%	小学校 83.0% 中学校 80.0% 平均 81.5%
中高交流教育(出前授業)の年間実施校数	1校	3校	5校
夢の教室実施校割合(全27校)	事業中止	100.0%	100.0%

### 5. 就学前教育・保育の充実

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
幼・保・小連携推進会議の年間実施回数	2回	2回	2回

## 基本方針3 ふるさと教育や地域との関わりを通して、社会性を身に付ける教育の実現

### 1. ふるさと教育の充実

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
総合的な学習の時間等でふるさと教育を実施している学校の割合	100.0%	100.0%	100.0%
自分には「よいところがある」「どちらかといえばある」という児童生徒の割合	小学校 83.2% 中学校 80.2% 平均 81.7%	小学校 80.0% 中学校 83.0% 平均 81.5%	小学校 83.0% 中学校 85.0% 平均 84.0%

### 2. 地域に開かれた学校づくり

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
今住んでいる地域の行事に参加しているという児童生徒の割合	小学校 64.9% 中学校 60.1% 平均 62.5%	小学校 66.0% 中学校 72.0% 平均 69.0%	小学校 68.0% 中学校 74.0% 平均 71.0%

## 基本方針4 地域や他校種との連携を通して、専門性の高い教育の実現（関商工高等学校）

### 1. 地域社会人（地域人材）の育成

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
就職内定率 （内地元企業）	100.0% (42.1%)	100.0% (45.0%)	100.0% (50.0%)

### 2. 専門教育の推進

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
全商検定1級 3種目以上取得者割合	56.6%	45.0%	50.0%
ジュニアマイスター顕彰特別表彰・ ゴールド・シルバー取得者割合	11.6%	17.0%	20.0%

### 3. 部活動の充実

	令和4年度実績	令和8年度	令和13年度
部活動加入率	99.5%	100.0%	100.0%